



動物園

水族館

悩める



これからの動物園・水族館の
ありかたをみんなで
考えましょう!

野生動物を展示する
動物園・水族館は必要?

動物園・水族館の
役目はなんだろう?



2019
3/22
(金)
9:00 - 開場

会場
京都市国際交流会館
イベントホールおよび
第1・第2会議室



巻頭言

「動物園水族館大学」は、京都大学野生動物研究センターと連携する動物園・水族館の共同企画によるシンポジウムをとおして、日ごろの連携の成果を広く一般の方々に知っていただくことを目的としています。京都大学野生動物研究センターは、野生動物、特にその多くが絶滅に瀕している大型動物に関する教育や研究を行っています。野生動物を絶滅から守るには、自然生息地での研究・保全だけではなく、動物園・水族館で飼育されている貴重な野生動物の研究や保全、教育への活用を推進することがとても重要です。このような考えから、本センターは2008年の設立当初から国内外の研究機関との共同研究、野生生息地での野外調査、実験室でのゲノムや繁殖生理の解析に加えて、各地の動物園や水族館との連携を推進してきました。動物園大学は、2011年に京都市動物園と第1回「ずーどすえ」を共催して以来、名古屋、熊本、高知、広島など各地を巡り、今回で第9回目となりました。水族館大学は2016年に始まり、今回で第4回目の開催です。本年度は、野生動物研究センターが創立10周年を迎えたことを記念して、初めて合同で実施することになり、11動物園と10水族館と、これまで一番多くの園館にご参加いただいています。

本センターは、日本で唯一の野生動物保全研究の拠点として、文科省から共同利用・共同研究拠点「絶滅の危機に瀕する野生動物（大型哺乳類等）の保全に関する研究拠点」に認定されており、全国の研究者や動物園・水族館職員を対象にした公募による野生動物保全に関する共同研究を実施しています。本シンポジウムでは、動物園・水族館職員と研究者による共同研究の成果の紹介が予定されています。動物園水族館における野生動物の飼育展示については様々な考えがあり、自然の窓としての保全への貢献という重要な役割を担うと同時に多くの悩みを抱える現状があります。このシンポジウムによって、動物園・水族館職員と大学などの研究者、動物に関心を持つ多くの人々との交流と連携、野生動物とのつき合い方についての議論がさらに深まることを願っています。

2019年3月22日

京都大学野生動物研究センター

センター長 村山 美穂



開催によせて

平成20年4月、京都市と京都大学が「野生動物保全に関する教育及び研究の連携協定」を締結以来、京都市動物園と京都大学野生動物研究センターを中核として、野生動物保全のための「種の保存」及び「環境教育」の実践的な取組を進めてきました。

この間に、平成25年に京都市動物園は「生き物・学び・研究センター」を設立しました。29年にはさらに研究体制を充実させ、30年1月には文部科学省から「学術研究機関」としての指定を受けました。現在も、科学研究費補助金を獲得して研究活動を進めています。この取組は、全国の動物園関係者はもとより、御来園いただいた多くの皆様からも高い評価をいただいております。

一方、連携する京都大学野生動物研究センターも設立十周年を迎えられ、京都市動物園から始まった動物園との連携も、今や水族館も含めて国内の19園館と連携協定を結ばれたと聞いております。そして、連携園館と共催する「動物園大学」も平成23年の京都開催を第1回として昨年まで8回、「水族館大学」も3回の開催を数え、今回初めての「動物園水族館大学」へとつながり、その開催を再び京都で迎えられたことは、たいへん喜ばしく、また光栄に思います。

昨今、動物園や水族館で飼育する動物たちの幸福についても、世界的に厳しい目が向けられています。今や動物園・水族館は、来園者に娯楽を提供するだけの場ではなく、動物たちの幸福と種としての存続に責任を持たなければならない立場になりました。「動物福祉」という考えは、今後ますます重要になってくるでしょう。本年6月には京都大学との共催により「国際エンリッチメント会議」も京都市で開催されます。動物たちの福祉につながる環境を整える技術や考え方について議論する重要な機会となるでしょう。

京都大学とともに京都市は、連携の次の10年に向けて、あらたな歩みを始めます。本シンポジウムがその第一歩となることを心から祈念いたします。

2019年3月22日

京都市長

門川 大作



心をめぐる

動物園・水族館



亀崎 直樹

鹿児島大学水産学部卒業後、名古屋鉄道(株)入社。水族館建設・運営を手掛ける。その後、八重山諸島黒島でウミガメの研究を4年間行った後、京都大学大学院人間環境学研究所に入り博士。日本ウミガメ協議会会長、東京大学大学院客員教授、神戸市立須磨水族園園長を経て現職。

水族館・動物園：その社会における重要性の確認？

亀崎 直樹(岡山理科大学教授)

水族館・動物園は、多様な動物たちを観察できる施設である。ところが、動物たちの権利を考えると、これらの施設は不要だとする意見がある。動物園・水族館側からは、それに対抗する意見は出ていない。動物園・水族館は、動物の生体を人類に見せることによって、人類にその存在を認識させる役割がある。人類は目で見て理解した対象に対して、初めてその存在を認め、場合によっては愛情を持って接することができる。従って、野生動物の保護の思想は動物園や水族館から生まれるといっても過言ではない。動物を飼育し、人間にそれを見る機会を与えることは、文化の健全な発展に重要な行為なのである。ところが、個体の生活を重視する人々は、飼育動物はかわいそうだと主張する。確かに、環境の悪い場所で飼われている動物もいるが、飼育環境を整え、そのうえで健全な議論が必要である。ただ、それに政治、伝統、経済、人々の生活などが絡んで、話がややこしくなる。ここでは、複雑に絡み合った本件に関する議論を、整理してみたいと考えている。

私たちは動物園のために何を残してきたのか

村田 浩一(よこはま動物園ズーラシア園長/日本大学教授)

毎年、某委員会に参加するためバリへ赴いているが、その度に植物園附属のマネージャーへ行くのが習慣になっている。そこは、幕末に田中芳男が訪れた場所。彼は、動物園学園という存在を知り驚き感動して、後に日本初の動物園をつくるため奔走した。植物園内には、古生物学比較解剖学展示館もある。その展示標本を見ていると、300年以上にわたる動物学の歴史に目が眩んでしまう。ルイ14世時代からのマネージャーで死亡した動物の全身骨格や臓器の標本が所狭しと並べられているからだ。日本に動物園が開設されてから、今年で138年が経つ。しかし、その間にどれだけの動物標本が残されてきたのだろうか？動物園動物の行動や遺伝子に関する研究は進んでいるが、動物たちの形を保存する努力は未だに片手間だ。彼らが生きた証を残すため、関係者はもっと真剣に取り組むべきだと思う。



村田 浩一

よこはま動物園ズーラシア園長/日本大学生物資源科学部特任教授。宮崎大学農学部獣医学科卒。1977年神戸市入庁。1978年より神戸市立王子動物園勤務。2011年7月、よこはま動物園ズーラシア園長就任。専門は野生動物医学、動物園学。OIE、IUCN、WAZA等の委員。

これからの水族館について考える

勝俣 浩(鴨川シーワールド館長)

動物園・水族館は、動物を身近に感じることで命の尊さを認識し、その動物たちの生息環境保全にも関心を持つきっかけを提供してくれる。自然環境や生き物とのつながりが希薄になる一方の現代社会にあって、自然への入り口として動物園や水族館が果たす役割は益々重要である。しかしその役割を果たし続けるためには、生物をただ単に展示するだけでは足りない時代となった。動物福祉の考えに基づいた飼育展示生物の生活の質を高めるための取り組みの推進、傷病動物の保護や希少野生生物の域内/外保全への協力、飼育動物に関する調査研究活動への取り組みを強化していくことが求められている。また、それら取り組みを発信し保護、保全の拠点としての動物園・水族館の役割についても認識を高めてもらうことで、極端な反飼育思想が誤った情報発信を通じて広がる前に、私たちへの強い支持を得ていかなければならない。



勝俣 浩

千葉県鴨川市出身。現職：鴨川シーワールド館長(2016年6月～)。1987年3月、(株)グランビスタホテル&リゾート(元、三井観光開発株式会社)入社、鴨川シーワールド配属。現在まで飼育部門で海獣類の飼育管理、展示に携わる。2008年から(公社)日本動物園水族館協会の教育普及委員会、生物多様性委員会の部員として協会の事業活動にも従事。2018年から水族館部長としてイルカ類に関する諸問題にも対応。

動物園・水族館の置かれた現状：欧米と日本の違いとこれからの課題

本田 公夫(Studio Manager, Wildlife Conservation Society)

ニューヨークのWCSの動物園では審美的にも教育効果やメッセージ性についても数多くの一級展示を作ってきた。その魅力は年を経ても褪せることがない。その背後には、野生動物とまったく縁のない生活を送る都市生活者が野生動物の命運を握るのが現代社会であり、動物園の価値は伝えるべきメッセージをいかに効果的に利用者に伝えるかで決まるという強固な理念がある。

欧米では少なくとも半世紀前から動物を飼育展示することへの批判的な意見が強く、野生動物の飼育展示に否定的な意見は年々強まっている。こうした選択圧にさらされて、欧米の動物園や水族館は現在の姿に進化して来た。日本ではほとんど知られておらず、同様の選択圧は日本ではほとんど皆無に近い。具体的な事例やデータを使って欧米の状況を紹介し、保全心理学の知見などにも触れながら、これからの動物園の使命を考える。



本田 公夫

慶應義塾大学商学部卒。大日本印刷海外営業部、DNP(America), Inc.を経たのち、現在はWildlife Conservation Society展示グラフィック部門スタジオマネージャー。2014年よりJAZAとWAZA間の通訳・意思疎通補佐。都立動物園再整備計画検討委員(2011-2016)。

Sarah Edmunds

京都大学 霊長類学・ワイルドライフサイエンス・ リーディング大学院

京都大学ならではの「オンリーワン」「フィールドワーク」のプログラム

京都大学の基本目標は、地球社会の調和ある発展です。我が国の海外展開に欠かせない俯瞰力と国際性に富むリーダーを養成します。霊長類学は日本発のそして日本が世界を牽引する稀有な学問です。近年、霊長類学を基盤とし、大型の絶滅危惧種を対象にした「ワイルドライフサイエンス」という新興の学問分野が確立されつつあります。そこで必要とされているのは、フィールドワークを基盤として、人間のこころからたぐらし・ゲノムを包括的に理解しつつ、「地球社会の調和ある共存」を目指す実践活動です。

- (1) 生物保全の専門家として国連や国際機関・国際 NGO 等で働く若手人材
- (2) 博物館・動物園・水族館等におけるキュレーター（博士学芸員）、および、生息地で展開する博物館動物園としての「フィールドミュージアム」構想の具現者
- (3) 長い歳月をかけて一國を対象としたアウトリーチ活動を担う実践者

フィールドワークを礎に、学問と実践をつなぐグローバルリーダーの育成を目指します。

<http://www.wildlife-science.org/index.html>



絶滅の危機に瀕する野生動物（大型哺乳類等）の保全に関する研究拠点

WILDCO
共同利用・共同研究

京都大学野生動物研究センターは、野生動物や動物園などの飼育下の動物を主な対象として、基礎研究や保全研究ならびに野生動物や自然環境への理解を深めるための教育活動などを推進しています。このような基礎研究や教育活動をより広範に進めるため、共同利用・共同研究として、当センター以外の方の研究をサポートし、共同研究を行っています。日本で唯一の野生動物保全研究の拠点を構築し、野生動物の保全をよりいっそう社会に根付いたものにしていくことを目指しています。

<http://www.wrc.kyoto-u.ac.jp/cooperative.html>

（公募は毎年1月）

※写真等は、2012年度および2013年度採択者のみなさんが対象とした動物や調査の様子です。ご提供くださった方々に感謝いたします。



京都水族館は、JR 京都駅から西に位置する梅小路公園内に国内初の 100%人工海水を使用した内陸型大規模水族館として、2012 年 3 月 14 日に開業しました。館内は、「水と共につながる、いのち。」をコンセプトに、京都の源流から海に至るつながりと、多くのいのちが共生する生態系、そして水といきものが循環する流れを再現する 12 のエリアで構成されています。



世界最大の両生類、オオサンショウウオを展示

「京の川」エリアには、京都の鴨川にも生息するオオサンショウウオを展示しています。近年、京都市内を流れる鴨川で確認される個体では、オオサンショウウオとチュウゴクオオサンショウウオとの交雑種が多く見られるようになりました。そのため、鴨川では日本固有種であるオオサンショウウオが減少しています。

京都水族館では、展示を通じてこうした現状についての情報発信を行っているほか、オオサンショウウオを題材に、外来種や自然環境問題について学ぶ出張事業を、京都市内の小学生に向けて実施しています。



生きた化石とも呼ばれるオオサンショウウオ

いきものを身近に感じ、遊びながら学べる展示やプログラム



フィーディングプログラム
「さあ、ごはん！」わいわいペンギン



田植えや稲刈りを通じて、お米が育つ過程や田んぼと
いきもの関わりを学ぶプログラム「里山教室」

京都水族館では、展示だけにとどまらず、イルカパフォーマンスや、飼育スタッフによる解説を聞きながらいきものごはんの時間を間近で見ることができるフィーディングプログラム、楽しみながら学べる体験プログラムも実施しています。

ミナミアメリカオットセイの赤ちゃん「ぎおん」の誕生



7月に誕生した「ぎおん」

2018年にはミナミアメリカオットセイの赤ちゃん「ぎおん」の誕生に伴い、来館者による名前募集やプールデビューイベントを行いました。

今後も、京都水族館では、いきものの誕生やいのちについて皆さまに伝えるさまざまな活動に尽力するとともに、お客さまが水と、水に棲(す)むいきものたちと親しめる、そんな総合エデュテインメント※型施設を目指してまいります。

※エデュテインメント(Edutainment)とは、エデュケーション(Education:教育)とエンターテインメント(Entertainment:娯楽)を組み合わせた合成語。近年、博物館や美術館などでは、楽しみながら学習する手法を表現する用語として認知されています。

2018年12月19日に
ニシゴリラの赤ちゃんが
生まれました！

／ 近くて楽しい ／

京都市動物園

Kyoto City Zoo

Event News



4/6(土)～7(日) 春の夜間開園

閉園時間を夜8時まで延長！夜の動物園
やライトアップされた桜を楽しめます。



4/13(土)～14(日) 野生動物学のすすめ

京都大学との連携事業で、専門家による
講演やワークショップが開催されます。

Information

開園時間

AM9:00～PM5:00 (入園はPM4:30まで)

休園日

毎週月曜日、12月28日～1月1日

※月曜日が祝日の場合、翌平日休園

入園料

一般: 600円 中学生以下: 無料

団体(30人以上): 500円

年間入園券(一般): 2,400円



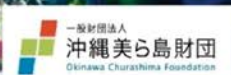
SNSもやってるよ！

／ 類人猿
ベビーラッシュ！
会いに来てね♪ ／

2018年
6月13日
生まれ
ロジャー



ちゅ うみ
沖繩の美ら海を、次の世代へ。



指定管理者：一般財団法人 沖縄美ら島財団



世界最大のエイ「オニイトマキエイ」公開（2018年11月）



オニイトマキエイ（体の幅の最大6m以上）はナンヨウマンタ（4m）よりも大型になることから、飼育や輸送が困難で、世界中の水族館での飼育事例がありません。当館の調査研究やナンヨウマンタの飼育実績に基づき飼育方法を検討し、今回初めて展示に成功しました。本個体（4.6m）は展示中のナンヨウマンタよりおよそ1mも大きな個体で、今後の長期飼育により、成長や繁殖生態、行動学的解析など、幅広い分野での研究を行っていく予定です。

ガラパゴス諸島におけるジンベエザメ
史上初！エコーによる卵巣観察に成功（2018年8月）



ジンベエザメが多く観察されるガラパゴス諸島において、独自開発した「水中エコー検査技術」によって、世界初となる成熟個体の卵巣の観察に成功にしました。この結果によって、雌ジンベエザメの成熟判定が可能であることが実証され、今後の繁殖生態の解明に寄与することが期待できます。なお、今回の調査は、世界中のジンベエザメ研究者や自然保護家によって共同で実施されました（Galapagos Whale Shark Project、ガラパゴス公園管理局、沖縄美ら島財団、サンフランシスコ・キト大学、ガラパゴス科学研究所、Marine Megafauna Foundation）。

世界初となる深海生物展示（2018年度）



- ツキヒハナダイ
- アマミハナダイ
- ウツカリカサゴ
- イソハナトラサメ
- ミヤコベラ
- エソダマシ
- キビレカウハギ
- オショウテツルモツル
- マボヤ科の一属
- ゴトウサメハダヒトデ
- ボロサクラダイ
- シソカイサンゴガニ
- ミハラハナダイ
- ワモンアカリガニ科の一属
- ROV

世界初 タイマイ累代（3世代目）繁殖成功（2018年8月）



今回産卵した母ガメは、1994年にウミガメ館にて誕生したメスのタイマイで、24才にあたる2018年の5月上旬に交尾を確認、6月8月にかけて合計5回の産卵が確認され、8月以降には53匹の仔ガメが孵化しました。今後タイマイの飼育や繁殖を通して、ウミガメ類の繁殖や生態の解明や種の保存に貢献したいと考えています。

春を彩る、
20
年目のズーラシア



よこはま動物園ズーラシア

〒241-0001 横浜市旭区上白根町 1175 番地の 1
TEL : 045(959)1000 団体予約 TEL : 045(959)1919
<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>



開園時間

9:30 ~ 16:30 入園は 16:00 まで
※16:00 以降は動物収容のため、一部の動物をご覧いただけません。

休園日

毎週火曜日（祝日の場合は開園。翌日休園）
12/29 ~ 1/1 ※臨時開園日あり

入園料

大人 800 円
中人・高校生 300 円
小・中学生 200 円 小学生未満 無料



NOICHI ZOO

spring 春



summer 夏



autumn 秋



winter 冬

開園時間 9:30~17:00(入園は16:00まで)
入園料 大人:460円
18歳未満・高校生以下無料
休園日 毎週月曜日(祝日等の場合はその翌日)
年末年始(12月29日~1月1日)



〒781-5233
高知県香南市野市町大谷738
☎0887-56-3500

動物取扱業 / 展示 / CE-第33号

高知県立のいち動物公園

NOICHI ZOOLOGICAL PARK



世界淡水魚園水族館
アウア・トリギフ

ちのば淡水





アニマルランド

Wanpark Kochi Animal Land



わんぱくこうちアニマルランドは都市型のこちんまいとした動物園ですが、飼育動物種は100種近くあり、ライオンやトラやチンパンジーにもガラス窓越しに大接近できます。四国産の希少動物の飼育繁殖にも取り組んでおり、ニホンカモシカやオオイタサンショウウオ、そして高知県の県鳥・ヤイロチョウに出会うことができます。県内唯一の遊園地もあり、他にもアスレチックゾーンや滝など、自然がいっぱい・楽しさいっぱい♪

Wanpark Kochi Animal Land is a small urban zoo.
We have about one hundred species of animals.
You can get a close look at lions, tigers and chimpanzees through the cage of the glass window. We also work on rearing and breeding of rare animals in Shikoku, such as Japanese serow and Oita salamander.
You can see "pitta", which is the bird of Kochi prefecture.

ホームページ

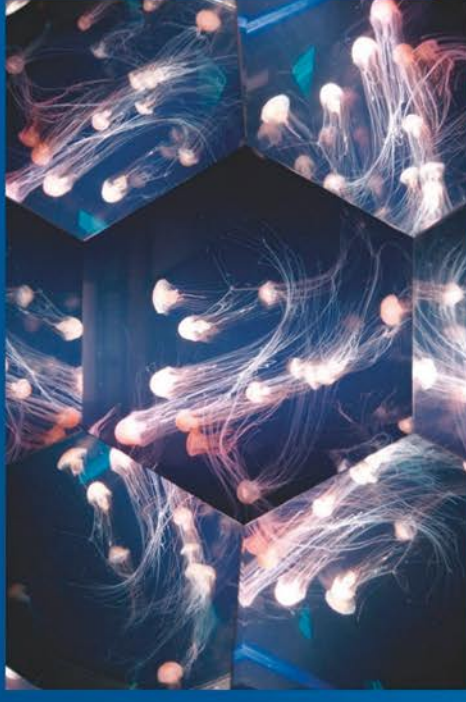


〒780-8010 高知市棧橋通 6-9-1 TEL 088-832-0189
休園日 水曜日（祝日の場合は翌日振替） 無料駐車場 140 台

Entrance : NO-CHARGE
入園無料



テーマは地元の海 九十九島です！

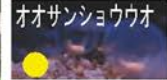
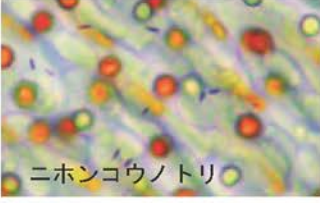
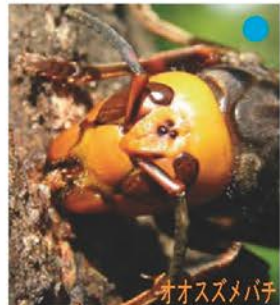




● 飼育 ● 自然

広島市 安佐動物公園

山の中だからできること。ここでしかできないこと。公式HPへ

どこ行っても同じ人気動物、同じ見せ方じゃ面白なかろう？ 見とってえね、うちらがやるけえ！

鴨川シーワールドについて

鴨川シーワールドは、「海の世界との出会い」をコンセプトに1970年10月にオープンし、水生生物との出会いを通し、生命の大切さとふれあいのすばらしさを体感するとともに、水生生物に関する知識と自然環境との関わりあいを楽しく学ぶことを目的とした水族館です。

概要

千葉県鴨川市の総面積 5.5ha の敷地に、水の一生をテーマとした「エコ・アクアローム」、熱帯の珊瑚環礁を再現した「トロピカルアイランド」、ウミガメ類展示施設「海亀の浜」、シャチ展示施設「オーシャンスタジアム」、イルカ類展示施設「サーフスタジアム」、ペルーガ(シロイルカ)展示施設「マリンシアター」、イルカ類・鯨類・ペンギン類・ラッコなどの展示施設「ロッキークーワールド」があり、水生生物800種11,000点を展示しています。展示方式は、それぞれの動物の特性を生かしたパフォーマンスと自然環境を再現した生態展示を中心に構成されています。



オーシャンスタジアム：シャチパフォーマンス

動物園・水族館の社会的機能には教育・レクリエーション・自然保護・研究があり、近年は、とりわけ「環境教育」と「種の保存」が重要と考えられています。鴨川シーワールドでは楽しみながら学べる教育活動と野生生物の保全活動を推進しています。

教育活動

年間パスポートなどの特典がある「ドルフィンドリームクラブ」を組織し(会員数1,200名)、小・中学生の会員を対象とした「動物友の会月例会」、夏休みを利用して実施される「サマースクール」、トレーナーや飼育係の体験学習「ジュニアトレーナー」「ジュニア飼育係」、入園者・学校団体を対象にした「海の生き物教室」や「ナイトアドベンチャー」など、独自の教育プログラムを展開しています。また、地域の学校の要望により、レクチャーやQ&A、職場体験学習などの教育プログラムも実施しています。

種の保存

保護活動

近在の地域で座礁や迷入した海獣類の保護活動にも力を注ぎ、市民や行政機関と連携し、現場での対応をするとともに、緊急保護や治療を実施しています。また、鴨川市の砂浜はアカウミガメの産卵場となっており、孵化に不適な条件下で産卵された卵を保護し、当館の施設に保護卵を移設し、孵化および幼体の生態調査を実施しながら、より自然生態に近い状態での孵化幼体放流の試みを行っています。近年では、房総地域でのアカウミガメの卵の保護活動がさかんになり、行政機関の要請により講習会も実施しています。

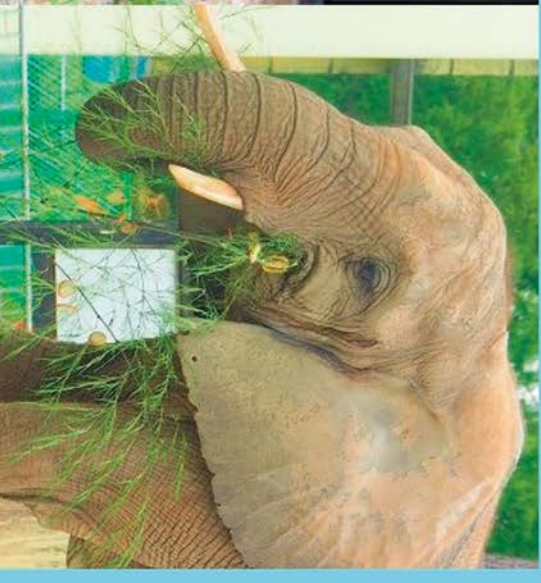
飼育下繁殖の推進

動物園・水族館は、その飼育技術を野生生物の保全に役立てる機関でもあり、飼育下繁殖が積極的に進められています。とりわけ、人工授精技術は、稀少生物の保全や適正な血統管理のもとでの飼育下繁殖に応用可能な技術で国内外の研究者との共同研究を進めています。

地域との連携

水生生物を展示する水族館の運営には漁業関係者の協力は不可欠で、保護個体の放流や調査・研究活動にも協力をいただいています。また、成人式や県民の日、敬老の日などのイベント、交通安全キャンペーンなど、行政機関や観光協会などとの連携も積極的におこなない地域の文化活動に協力しています。

熊本市動植物園



昨年12月、熊本地震から2年8か月ぶりの全面開園を迎えることができました。九州各地の動植物園に預かっていただいていた大型ネコ科動物たちも帰ってきて、本来の動植物園に戻りました。

今後は、たくさんの方々のご支援のおかげで復旧することができた動植物園を、動物にとっても人にとってもより良い場所となるようリニューアルに努めていきたいと思っております。ぜひ、新しくなった動植物園に足をお運びください。

熊本県熊本市東区健康5丁目14-2、TEL096-368-4416



公式HP &

公式Facebook



500種50,000匹が魅せる命の感動をお届けする、日本屈指の都市型水族館です。館内は1992年にオープンした南館と2001年に完成した北館の2つの施設からできています。南館の展示テーマは「南極への旅」。それは日本から南極に至るまでを水槽で巡る旅です。館内は「日本の海」「深海ギャラリー」「赤道の海」「オーストラリアの水辺」「南極の海」の5つのエリアに分かれ、それぞれの水域に住む生き物たちをその環境とともにご紹介しています。北館の展示テーマは「35億年はるかなる旅～ふたたび海へ戻った動物たち～」です。シャチやイルカ、ペルーガなどの海棲ほ乳類をその進化の歴史とともに紹介しています。開館当初から飼育生物の繁殖研究を目標に掲げ、(公社)日本動物園水族館協会より希少動物の繁殖にとくに功績のあった動物園や水族館に対して贈られる『古賀賞』を「ナンキョクオキアミの長期飼育と継代繁殖」と「アカウミガメの繁殖と保護活動」で2度受賞しております。また、飼育下鯨類4種が自然繁殖に成功し、2018年には国内3例目となるバンドウイルカの人工授精による繁殖にも成功し、その子供も順調に成長しています。



人工授精によって誕生したバンドウイルカ「ハル」



9世代目の継代繁殖に成功しているナンキョクオキアミ



6歳を迎えたシャチ「リン」



屋内産卵場を併設する「ウミガメ回遊水槽」は2019年3月末にリニューアルオープン

施設情報

開館時間：9：30～17：30（季節により変動あり 入館は閉館の1時間前）
休館日：月曜日（祝日の場合は翌日） GW・7月～9月は無休
冬期にメンテナンス休館あり
入館料：大人・高校生2,000円 小中学生1,000円 幼児（4歳以上）500円





日本モンキーセンター

JAPAN MONKEY CENTRE

附属世界サル類動物園

世界のサル類
約60種類850頭
を飼育・展示！！



1956年に設立された公益財団法人日本モンキーセンターが運営するサル類専門の動物園です。愛知県で2番目に博物館登録されており、専門知識をもった研究員（キュレーター）が常駐しています。飼育動物たちがより良い暮らしができるように環境エンリッチメントにも力を入れています。京都大学の協力で動物たちの生息地で野生の姿を見て「自然への窓」としての活動に活かす研修をおこなっています。

会いに来て！

モンキーセンターの動物たち



シロテテナガザルのキュータロウ

アジルテナガザルのアジルと同居中。童顔で手を顔の横にあげるのがクセ。かわいい姿がSNSで人気。



シロガオサキのモップ

寒い日は寢室からなかなか出てきてくれないが、となりのヒゲサキたちにエサをあげると放飼場に出てきて怒ることがある。

チンパンジーのマルコとマモル

今年5才になるマモルは母親のマルコからはなれてオトナでは登らないような細い木にも登ったり、他の木に飛び移ったりするやんちゃ坊主に成長中。



ワオキツネザル

放し飼いの施設「Waoランド」で間近に観察できる。寒い日は両手を広げて日向ぼっこをする。



ボリビアリスザル

「リスザルの島」では小さなリスザルが樹上や地上で移動したり、遊んだり、虫を捕まえて食べたり、自然に近い状態で観察できる。



出版物のご案内

雑誌「モンキー」

ゴリラ研究者で京都大学総長の山極壽一先生をはじめ、野生動物の研究者たちの連載やコラムを読めます。定期購読がおすすめです。



ニシゴリラのタロウ

国内で飼育されているゴリラ22頭のうちの1頭。人間が好きなのか、空気が読めるのか、来園者が見ていると寄ってきてくれることがよくある。



霊長類図鑑

日本モンキーセンター編の霊長類だけの図鑑です。霊長類研究者のコラムも満載！



Information

開園時間 10:00~17:00
(11月~2月は10:00~16:00)

休園日が少なくなります！

休園日 3、4、5、10、11月第2火曜日
その他の月は基本的に火・水曜日

fb.me/japanmonkeycentre @j_monkeycentre

4月1日は無料開放日！

2014年の公益法人化を記念してどなたでも入園無料です。※駐車場料は必要です

公共交通機関で

名鉄犬山線「犬山駅」東口から路線バス「モンキーパーク行き」約5分

〒484-0081
愛知県犬山市犬山官林26
日本モンキーセンター

TEL 0568-61-2327
FAX 0568-62-6823

http://www.j-monkey.jp/

ブログ
「飼育の部屋」
毎日更新中！



アフリカの森エリア

新しい施設で
すくすく成長中

双子のあかちゃんが見られるのはここだけ!



チンパンジー
カラン&コエ



東山動植物園

Higashiyama
ZOO & BOTANICAL
GARDENS



大きくなったジンベエザメを、
海に帰すって珍しい。



ここにしかない、価値がある。

いおワールド
かごしま水族館

<http://www.ioworld.jp>

営業時間 → 9:30~18:00 [入場できるのは17:00まで]

休館日 → 12月の第1月曜日から4日間
※年末年始は通常通り営業いたします。

〒892-0814 鹿児島市本港新町3番地1 / TEL 099-226-2233 ・ FAX 099-223-7692



【鹿児島県】 2017年鹿児島市本港新町3番地1 / TEL 099-226-2233 FAX 099-223-7692

金沢動物園



いきもの発見! 体感動物園



- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は16:00まで）
- ◆休園日：毎週月曜日（祝日の場合は開園し、翌日休園）、3/25・4/1・4/29は開園、5月は無休
- ◆入園料：大人500円、中人・高校生300円、小・中学生200円、小学生未満無料
※毎週土曜日高校生以下無料（要学生証等）
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円

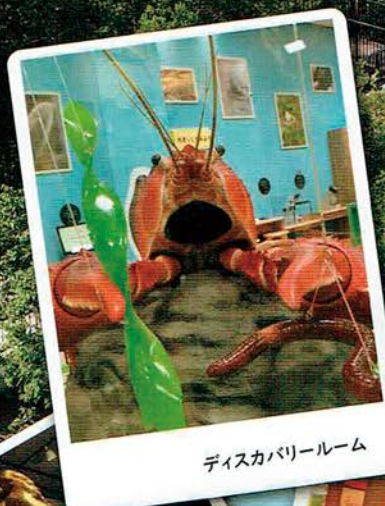
- ◆住所：〒236-0042 横浜市金沢区釜利谷東5-15-1
- ◆電話：045-783-9100
- ◆URL：<http://www.hama-midori.nokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>

びわ博に いそろ!!!

「湖と人間」をテーマに、琵琶湖

の生き物について家族で楽しみながら学べる「体験型」博物館。淡水の生き物の展示としては日本最大級の水族展示。さまざまな生きものの化石や骨格標本、かつて湖上交通の主役だった丸子船の実物など、迫力ある展示が並びます。新しくできた空中遊歩道「樹冠トレイル」からは樹木の中の昆虫や植物の観察ができます。琵琶湖に向かう景色も必見です。

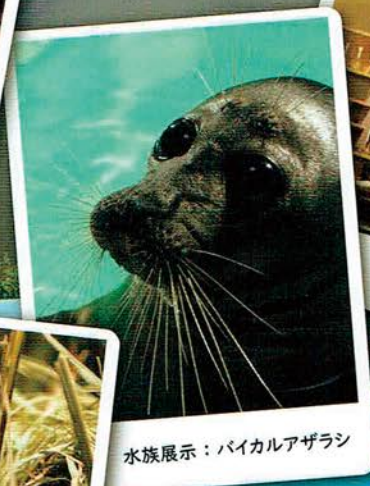
水族展示：トンネル水そう



ディスカバリールーム



おとなのディスカバリー



水族展示：バイカルアザラシ



マイクロバー



A 展示室：コウガゾウ



B 展示室：丸子船



C 展示室：カヤネズミ

〒525-0001 滋賀県草津市下物町 1091

<https://www.biwahaku.jp/>



未就学児童 小・中学生 **入館無料** 大人 750円

博物館利用者の方に総合案内所で駐車無料サービス券をお渡ししています

お問い合わせ TEL: 077-568-4811

動物取扱いに関する表示

氏名又は名称
滋賀県立琵琶湖博物館 館長 鎌倉 義
事業所の名称、滋賀県立琵琶湖博物館
事業所の所在地、滋賀県草津市下物町 1091
動物取扱者の種別 原田 加
登録番号、滋賀県動物セネ 20072-05 号
登録年月日、2007 年 10 月 12 日
有効期限の末日、2023 年 2 月 28 日
動物取扱責任者氏名、原田 加

滋賀県立琵琶湖博物館

- 京都から車で約1時間
- 大阪から車で約1時間半



◎開館時間／9:30-17:00 (最終入館 16:30)

◎休館日：毎週月曜日 (休日の場合は開館)・年末年始

※当館では展示室のリニューアル工事を予定しており、工事期間中は観覧料金を変更する場合があります。詳細は当館のHPにてご案内します。



愛媛県立とべ動物園

TOBE ZOOLOGICAL PARK OF EHIME PREF.

とべ動物園は開園30周年を迎えました。
生態展示や行動展示を取り入れながら、
動物たちのいきいきとした姿をご覧いただけます。
今年度は新たにビントロングの飼育がはじまり
ボルネオオランウータンのハヤトも仲間入りしました。



ボルネオオランウータン



ビントロング



アカカワイノシシ



ピューマの子ども



アフリカゾウの家族

Egg Celebration

feat.pinky

エッグセレブレーション



春の始まり！はじまりの春！
お誕生を楽しく学ぼう

2019年3月21日（木曜・祝） -
4月21日（日曜）

アクセス良好!
京阪神から1時間圏内!

神戸市立
須磨



<http://sumasui.jp/>
海浜水族園

スマスイ 検索

【住所】〒654-0049 神戸市須磨区若宮町1-3-5

【電話】**078-731-7301**

【入園料】大人:1,300円、中人:800円、
小人:500円、幼児:無料

【アクセス】

- JR[須磨海浜公園駅]より徒歩5分
- 山陽電鉄[月見山駅]より徒歩10分
- 阪神高速3号神戸線「若宮」ランプで降りてすぐ
- 第二神明道路「須磨」ICで降りて南へ5分

■動物取扱業に関する表示 氏名:株式会社アクアメント 代表取締役 大倉一夫 / 名称:神戸市立須磨海浜水族園 / 所在地:神戸市須磨区若宮町1丁目3-5 / 種別及び登録番号 ○展示:神保保第0717008号
○販売:神保保第0717004号 ○保管:神保保第0717005号 ○貸出:神保保第0717006号 ○訓練:神保保第0717007号 / 登録:平成30年3月30日 / 有効期間:平成35年3月29日 / 動物取扱責任者:毛塚千穂

横浜市立

野毛山動物園

のげやまどうぶつえん

いつも、ちかへ。

横浜市立野毛山動物園

開園時間 9:30 ~ 16:30 (入園は16:00まで)

休園日 毎週月曜日 (祝日にあたる場合は翌日) ※臨時開園あり

料金 無料

アクセス

JR 京浜東北線・横浜市営地下鉄「桜木町」駅下車徒歩15分

または、市営バス89系統「一本松小学校」行き「野毛山動物園前」下車すぐ

京浜急行線「日ノ出町」駅下車徒歩10分

〒220-0032 神奈川県横浜市西区老松町6-3-10

TEL: 045-231-1307

FAX: 045-231-3842

公式HP: <http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/nogeyama/>



公益財団法人 横浜市緑の協会

Yokohama Greenery Foundation



ポスター発表

01. ペンギン相関図

下村実・小島早紀子（京都水族館・展示飼育チーム）
京都水族館で飼育している59羽のケープペンギンたちの関係性を表した相関図です。ペンギンにも“人間関係”ならぬ“ペンギン関係”があり、個性豊かであることを分かりやすく伝える展示パネルです。

02. キリンの仔育て集団の機能～オトナメス間の社会関係に着目して～

齋藤美保・伊谷原一（京都大学野生動物研究センター）
キリンは、複数の母仔ペアからなる仔育て集団を形成する。本発表では、その仔育て集団に着目することで明らかになった、出産前後の母親間の社会関係の変化、および仔たちの見守り役の非分担について報告する。

03. 動物園動物における炎症性マーカーとしての血清アミロイドA蛋白（SAA）の臨床的有用性の検討について

木戸伸英（金沢動物園）
近年、血清アミロイドA蛋白は馬や猫などの限られた動物種で炎症性マーカーとして臨床的に利用され始めている。動物園で飼育している動物にとっても有用なのか、各種動物から過去に採材したサンプルを用い検討した。

04. AI技術を使った鳴き声による鳥類の種判別

前川侑子¹・堀尾亮太²・牛込祐司¹・黒田治男³・松井孝典²（1 国際航業（株）・2 大阪大学・3 日本鳥学会）
鳥類の多様性を把握するため、AI技術である深層学習により、録音した鳴き声のみを使って周辺に生息する種を判別する識別器を作成した。今回、14種の一般鳥類を対象とした識別器を作成し、その識別精度は97%となった。

05. 小学1年生国語「どうぶつの赤ちゃん」における出前授業

赤見理恵（（公財）日本モンキーセンター）
小学1年生国語（光村図書）「どうぶつの赤ちゃん」での出前授業を紹介する。発展学習としてチンパンジーをとりあげ、単元のねらいと、動物本来の姿を伝えるという動物園側のねらいの双方を意識した。

06. クロツラヘラサギの営巣から巣立ちまで

尾崎礼子・全玲華（横浜市立野毛山動物園）
2017年に横浜市野毛山動物園で、クロツラヘラサギの4ペアが産卵し、計4羽の雛が巣立ちしました。巣台や巣材の工夫や、それぞれの親鳥が同時期に営巣から抱卵、育雛をどのように行い、雛たちが巣立ちをしたか紹介します。

07. さわる動物園の開催について

山田信宏（高知県立のいち動物公園）
当園では2014年より「さわる動物園」を開催している。主に視覚に障がいのある方を対象として、動物や動物に関する素材（卵、羽、毛、餌、骨格標本等）に触ることで動物を理解し楽しんでもらうことを目的としている。

08. 動物園のチラシ・ポスターの裏話

江藤彩子（（公財）日本モンキーセンター）
日本モンキーセンターでは各種チラシデザインを職員がおこなっている。職員だからこそ伝え方、動物の魅せ方には、寂しく見えないように、野生の姿が想像できるようになど考慮している。そんな裏話を紹介する。

09. ニシゴリラ舎の施設紹介

伊東英樹（名古屋市東山動物園）
平成30年9月、名古屋市東山動物園にニシゴリラの飼育展示施設が新しくオープンした。ニシゴリラの屋外展示場は旧施設の約3倍、屋内展示室は約4倍の広さがある。新施設とそこで暮らすゴリラ達の様子を紹介する。

10. 「チンパンジー飼育の変遷」論文（2014）のその後：2018 updated version

綿貫宏史朗（京都大学霊長類研究所・日本モンキーセンター）
大型類人猿情報ネットワークGAINによると、約100年前に日本に初めて紹介されて以来、2018年までに1053個体のチンパンジーが日本で飼育された。2014年に発表した論文をアップデートして、過去・現在・未来を考える。

11. アビシニアコロブスの人工哺育

菊池博・今井菜摘・深田梨恵（横浜市立よこはま動物園）
よこはま動物園では、過去2回アビシニアコロブスの人工哺育を行う機会があった。途中嘔吐等が見られしたが、2頭とも無事に成育することができた。今回は嘔吐に対して施した対応策を中心に人工哺育方法について報告する。

12. 事例報告：飼育下ワオキツネザルで観察された、同性間マウンティング行動

小泉有希¹・中久木愛¹・坂口真悟¹・市野進一郎²・早川卓志³（1（公財）日本モンキーセンター・2 京大アフリカ研・3 京大霊長研）
繁殖制限のため雌雄分離飼育をおこなっているワオキツネザルにおいて、繁殖期にオス同士、メス同士それぞれでマウンティングに類似した行動が見られたので、報告する。

13. 飼育下エンペラーペンギンの繁殖期における行動観察

材津陽介・上野友香・春日井苗子・東山崎のぞみ・栗田正徳・日登弘（名古屋港水族館）
名古屋港水族館では1998年よりエンペラーペンギンの飼育を開始しているが、繁殖の成功には至っていない。本種の飼育下繁殖の基礎データ収集を目的として、映像記録による繁殖期の行動観察を行ったので報告する。

14. 郷土産動物の保全につながる取り組み

山崎博継（わんぱくこうちアニマルランド）
当園で行っている野生生物の保護、および問い合わせは県内全域にわたり、種も多岐にわたる。対応のため必要とされる野外知識を習得し、郷土産動物の普及啓発及び保全活動を行っている。

15. ハンドウイルカの性格遺伝子と行動の関連解析～個体間の社会行動を指標に～

島ノ江咲希・今井美深（東海大学海洋学部環境社会学科）
京都水族館の飼育ハンドウイルカ6頭を対象に、性格に影響する遺伝子と行動の関連性を明らかにするため、親和・攻撃行動の観察を行った。発表は行動頻度による性格評定と遺伝子評定、性別との比較により議論する。

16. 飼育下パタスモンキーの個体情報調査

荒木謙太¹・綿貫宏史朗²・伊谷原一³（1（公財）日本モンキーセンター・2 京都大学霊長類研究所・3 京都大学野生動物研究センター）
パタスモンキーは国内では27頭が飼育されているが、各飼育園で個体の情報が共有されていない。そこで個体群の持続可能性について評価することを目的に個体情報調査をおこなった。本発表では調査報告をおこなう。

17. 名古屋港スナメリプロジェクト

神田幸司¹・吉田弥生²・木村里子³・松波若奈⁴・長峰慧²・栗田正徳¹・日登弘¹（1 名古屋港水族館・2 東海大学海洋学部・3 京都大学国際高等教育院・4 京都大学農学研究科）
大型船が行き交う名古屋港には、冬季スナメリが集まっている可能性がある。名古屋港水族館・東海大学・京都大学がその実態を調査し、スナメリの生息環境への地域社会の関心を高めようとする取り組みを紹介する。





ポスター発表 (続き)

18. 名古屋港水族館における屋内施設でのウミガメ類の繁殖
安藤友佑・松田 乾・岡本 仁・坂岡 賢・小林清重・春日井隆・栗田正徳・日登 弘 (名古屋港水族館)

名古屋港水族館は1992年の開館当初から屋内施設でのウミガメ類の繁殖を目指し、人工砂場を飼育水槽に連結させて造成した。その結果1995年にアカウミガメが繁殖に成功し、以来2011年と2018年を除き、22年繁殖に成功している。

19. 動物園の飼育現場における多様な情報のICTによる統合にむけて

吉田信明¹・田中正之²・塩瀬隆之³ (1 京都高度技術研究所・2 京都市動物園・3 京都大学総合博物館)

動物園では、文字・映像・写真など様々な形で飼育に関する記録を蓄積している。このような情報を統合的に飼育等で活用するための情報システムについて、発表者らの京都市動物園での取り組みを踏まえて述べる。

20. コロブス類における糞を用いた飼料の評価

奥村太基¹・辻内祐美¹・舟橋昂¹・星野智紀¹・早川卓志¹²・松田一希¹³ (1 日本モンキーセンター・2 京都大学・3 中部大学)

飼育下霊長類の給餌内容を評価するために、コロブス類の糞の質について粒度、写真によるスコア化を用いて定量化することで、飼料の評価方法の検討を試みた。

21. 飼育下のコモンマーモセットにおけるヘルパーの役割の検討

大西絵奈¹・中村克樹²・三輪美樹²・山田一憲¹・中道正之¹ (1 大阪大学人間科学部・2 京都大学霊長類研究所)

コモンマーモセットの社会では年長の子供がヘルパーとして群れに残り、親の子育てを助ける。そんなヘルパーの子育て以外の役割を検討する為、京都大学霊長類研究所にて6ペアを対象に社会関係を観察した。

22. 近畿地域における飼育下チンパンジーの父系について

板東はるな¹・長尾充徳¹・森村成樹² (1 京都市動物園・2 京大野生研熊本サンクチュアリ)

遺伝的多様性の保持には具体的な繁殖計画の立案が急務であり、そのためにはオスの繁殖状況を明らかにする必要がある。チンパンジーの血統登録台帳では飼育状況等が読み取れないため、各園館に訪問して調査を行った。

23. 「学生の視点」を活用して飼育下アムールトラの行動を探る
岡部光太¹・岡 桃子²・小倉匡俊³・植竹勝治⁴ (1 京都市動物園・2 京都大 WRC・3 北里大・4 麻布大)

研究のため長期観察する学生は、自身の研究以外の情報も同時に得ている。中には動物園で実践する環境エンリッチメントの評価に有効な情報を含む可能性がある。今回は学生の映像記録と観察日誌からその評価を行った。

24. DNA 細胞データベース検討会第6回性判定技術研修一活動報告書一

村山美穂¹・伊藤英之²・藤原摩耶子¹・佐藤 悠¹・森村成樹¹ (1 京都大学・2 京都市動物園)

野生動物研究センターでは、動物園動物のDNA細胞データベースを作成して研究し、その成果を飼育管理に役立てることを目指しています。動物園職員を対象に、今年度2月に実施した性判定技術研修の様子を紹介します。

25. 身体障害チンパンジーの福祉とは？：野生からヒントを得る
櫻庭陽子(京都市動物園 生き物・学び・研究センター)

飼育下において身体障害を伴う動物に対する福祉について議論するには、事例も少なく困難が伴う。本発表では、野生下の身体障害チンパンジーの事例をまとめ、飼育下での必要な配慮について議論を試みる。

26. 野生動物の卵巣を保存する；希少動物の保全を目指して
藤原摩耶子・村山美穂(京都大学野生動物研究センター)

メスの卵巣内にある未熟な卵子を卵巣組織ごと凍結保存し、成熟させることができれば、亡くなった動物の卵子も将来繁殖に使えるかもしれない。希少動物の繁殖への応用を目指した、卵巣保存の研究を紹介する。

27. ラオスにおけるアジアゾウの観光利用2態：保全か娯楽か
田中正之(京都市動物園)

本年2月、京都市動物園の代表団として、ラオスのサイニャブリー県を訪ね、生息国でのアジアゾウの様子を視察した。「ゾウ祭り」と保全センターでのエコツーリズムという2つの対極的な観光利用について紹介する。

28. 動物園で暮らすチンパンジーたちは野生の行動スキルを持っているのか？

山梨裕美¹²・森村成樹²・田中正之¹² (1 京都市動物園・2 京都大・野生研)

日本の動物園で暮らすチンパンジーはどの程度の行動スキルを持っているのだろうか。動物園のチンパンジーを対象に行った、ベッド作り・道具使用・社会行動・繁殖行動のアンケート調査結果を報告する。

29. テンジクネズミのストレス測定：動物にやさしいふれあい活動を目指して

島田かなえ¹・高橋葵¹・中原文子¹・山梨裕美¹² (1 京都市動物園・2 京都大・野生研)

京都市動物園では動物福祉の観点から、動物のふれあい活動の見直しを行っている。そこで、唾液中コルチゾルを指標に、2種類のふれあい活動時のテンジクネズミのストレスレベルの調査を行ったので結果を報告する。

30. ドローンを用いた野生スナメリと船舶の分布の可視化

森村成樹¹・井上 公²・杉田 暁³・福井弘道³ (1 京都大学・2 防災科学技術研究所・3 中部大学)

スナメリは日本の浅海に棲息する絶滅危惧種である。熊本県三角西港での観察から、スナメリが船舶と日常的に離合していることが分かった。スナメリと船舶の分布動態を可視化する技術的検討について紹介する。

31. 須磨海浜水族園の考える「人とイルカの関係」

樋口友香(須磨海浜水族園)

須磨海浜水族園では、イルカが人の成長にとって欠かせない教育対象であることを証明し、かつ、イルカの水族館での生活が潤いのあるものとするために様々な挑戦を行っています。今回はその一部をご紹介します。

32. 野生生物の保護管理、動物愛護に関する制度の紹介

近畿地方環境事務所

外来種対策や希少種保全、動物愛護などに関する制度や取り組みを紹介します。環境省が作成した各種パンフレットなどもあります。ぜひお立ち寄りください。



京都大学野生動物研究センター WRC 公式 Twitterはじめました！



マグネットクリップ



缶バッチ

トートバック



先着150名様限定！

フォローいただいた方にいずれかのグッズを会場にてプレゼント！

フィールドでの調査の様子など、現地からお届けします。
(※本日の様子もツイートさせていただければと思います)



フォローはこちら↓



また、4月からニュースレターも配信します。



Program プログラム



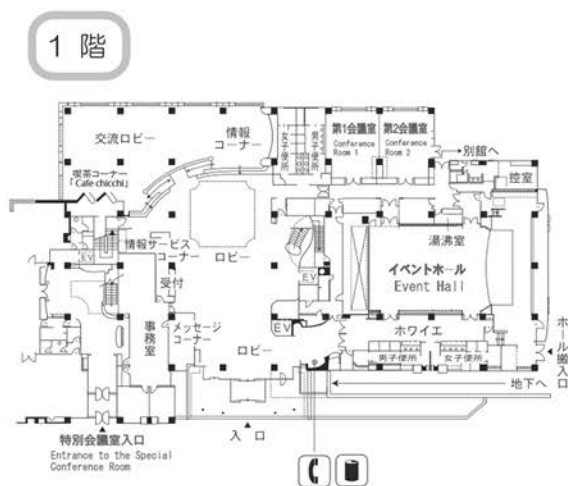
午前の部 (於：京都市国際交流会館・イベントホール)

- 9:00 開場・受付
- 9:30 開演
開会のあいさつ
幸島司郎 (京都大学野生動物研究センター)
門川大作 (京都市・市長) p. 2
- 9:45 話題提供
- ▶ 9:45 水族館・動物園：その社会における重要性の確認？
亀崎直樹 (岡山理科大学) p. 3
 - ▶ 10:25 私たちは動物園のために何を残してきたのか？
村田浩一 (よこはま動物園ズーラシア) p. 3
 - ▶ 11:05 これからの水族館について考える
勝俣 浩 (鴨川シーワールド) p. 3
 - ▶ 11:45 動物園・水族館の置かれた現状：欧米と日本の違いとこれからの課題
本田公夫 (Wildlife Conservation Society) p. 3
- 12:30 (昼食休憩)

終日掲載

午後の部

- 13:30 ポスター発表 (於：第1・第2会議室) p. 25・26
研究者や水族館・動物園のスタッフが、日ごろの研究活動について、また動物や水族館・動物園のあれこれについて、わかりやすくポスターの前でお話しします。ぜひ足を運んでみてください。
- 14:30 パネルディスカッション「これからの動物園・水族館を考える」(於：イベントホール)
コーディネーター：伊谷原一 (京都大学野生動物研究センター)
亀崎直樹・村田浩一・勝俣 浩・本田公夫ほか
- 16:50 閉会のあいさつ
伊谷原一
- 17:00 閉会
- 17:10 閉場



京都市国際交流会館 見取り図



主催 京都大学 野生動物研究センター

共催 京都大学 霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院

JSPS 研究拠点形成事業 大型動物研究を軸とする熱帯生多様性保全の国際拠点
京都市動物園 名古屋市東山動物園

(公財) 横浜市緑の協会 (よこはま動物園 野毛山動物園 金沢動物園)

熊本市動物園 高知県立のいち動物公園

(公財) 日本モンキーセンター わんぱーくこうちアニマルランド

愛媛県立とべ動物園 広島市安佐動物公園

名古屋港水族館 京都水族館 海きらら・九十九島水族館

神戸市立須磨海浜水族園 海遊館 滋賀県立琵琶湖博物館

いおワールドかごしま水族館 沖縄美ら海水族館 鴨川シーワールド

世界淡水魚園水族館アクア・トビ

後援 京都府教育委員会 京都市教育委員会

環境省近畿地方環境事務所 (公社)日本動物園水族館協会

共同利用・共同研究拠点事業

「絶滅の危機に瀕する野生動物(大型哺乳類)の保全に関する研究拠点」